

子ども読書支援センターニュース 第24号



2017 9 30

山梨県子ども読書支援センター

本誌は、県民の皆様に山梨県子ども読書支援センターのことをより深く知っていただくため、 当センターの事業や活動内容について情報発信するものです。

>>子どもの読書指導者養成講座(第1回)を開催しました。



▲講座の様子

子どもの読書活動を推進するにあたり、地域の核となって専門的な助言や技術的な指導を行う人材を育成するための「子どもの読書指導者養成講座」を開講しています。

昨年度は、公共図書館の児童・青少年サービスを担当して3年以上、または学校図書館等に勤務して3年以上の方が対象でしたが、今年度は受講者の対象を子どもの読書にかかわるボランティア歴3年以上の方にも広げ、年4回の連続講座を実施します。

その第1回を平成29年7月13日(木)に

開催し、講座の開始に先立ち、開講式も行いました。講座は「子どもの本の選び方と読み聞かせ」と題して、元浦安市立中央図書館司書の伊藤明美氏にご講義いただきました。図書館の本は選書から廃棄に至るまで、まず自分の目で確かめ、自己の責任で行うことが重要であること、また、実際の選書での留意点を丁寧にご説明いただきました。また、読み聞かせについては「子どもの成長の貴重な時間に関わらせてもらう」という姿勢で臨み、子どもの反応を敏感に感じ取り、その体験を語ることが、指導者として重要であるとのお話でした。

後半は、受講者が事前に読み聞かせの練習をした6冊から1冊を選び、それぞれの本ごとにグループに分かれて読み聞かせをし、意見交換をしました。その結果を全体で発表して講師から講評やアドバイスをうかがいました。

受講者からは「子ども一人一人と真摯に向き合うことの大切さを学んだ。」「選書の大切さ、また難しさを痛感した。」等の感想が寄せられ、子どもと本を結ぶ読書指導者としての基本的な姿勢を改めて学ぶことができたようです。

>平成29年度「児童青少年サービス実施状況調査」を公開しました。

山梨県内の児童青少年サービスの充実を目指し、毎年、県内公共図書館を対象にした「児童青少年サービス実施状況調査」を実施しています。県内公共図書館の児童青少年サービスの実施状況の把握と情報の共有を図るため、平成26年度に調査項目を見直してから、現在の形式で調査を行ってきました。

これまでの調査を比較して特筆すべき点は「子どもの読書活動推進計画策定状況」です。 ここ数年で推進計画の2次、3次を策定した自治体が増えてきました。この新たな計画に 基づき、子どもの読書活動を支援する図書館の活動も活発化することが期待されます。

今年度の調査(平成28年度実績)は当館のホームページに掲載されていますのでぜひご 覧ください。

■URL http://www.lib.pref.yamanashi.jp/kodomo_shien/29295.html

>>第2回子どもの読書オープンカレッジを開催しました。



▲科学あそび実演の様子

平成29年7月20日(木)に、「科学あそび一子どもと科学の本を結びつける一」と題して、実践女子大学文学部図書館学課程主任教授の塚原博氏を講師に迎え、講義とワークショップ形式で実施しました。図書館司書や小中学校の学校司書、ボランティアなど、子どもの読書に関心を持つ44名の参加がありました。

科学あそびとは、科学のおもしろさを伝えるために、 くつろいだ雰囲気の中で日常生活用品を使った実験を行 う、読書の動機づけの方法です。科学あそびを図書館で 行うことで、一般的

に女の子よりも読書をしない傾向にある男の子にも興味を持たせ、利用者の幅を広げることができるとのお話がありました。また、科学あそびの解説や、本の紹介等をしながら2つの科学あそびを実演していただきました。

その後実施した、「風車をまわそう」のワークショップでは、様々な形や大きさの紙を高いところから落として、回り方の違いを比べたり、型紙が印刷された画用紙をはさみで切り、3枚ばねや4枚ばねのヘリコプターを作成したりしました。さらに4枚ばねのヘリコプターと、ストロー、割り箸、クリップなど身近な材料を使い3連の風車を作成しました。



▲ワークショップの様子



▲作成した3連の風車

参加者からは、「講演だけではなく、ワークショップで 実際に作成することができて良かった。」「簡単な実験が 載っている本の紹介があり良かった。まずは大人がやって みることが大切だと思った。」「今後のイベント企画の参 考になった。」などの感想が寄せられました。

第3回目は10月25日(水)に、薮内正幸美術館館長の藪内竜太氏を講師に「好きこそものの上手なれ―稀代の動物画家 薮内正幸―」の開催を予定しております。ぜひご参加ください。

>>平成29年度子ども読書支援センター前期活動報告

子ども読書支援センターでは、下記の活動を行っています。平成29年4月~9月の実績 を報告します。

•職員対応見学

保育園児等への読み聞かせ及び施設見学

3団体62名

小学校児童への施設見学

2団体60名

中学校生徒への施設見学

3団体59名

・職場体験、インターンシップ受入(平成29年度終了)

中学校職場体験

4 中学校 7 名

高等学校インターンシップ

5高等学校13名

・講師派遣

絵本の読み聞かせ研修会講師 ビブリオバトル講座講師 4団体44名

1団体39名